

この病院の 看板診療科

腫瘍のみをくりぬく核出術

近年、手術の分野で革命

をもたらしただものといえ

ば、腹腔鏡などを用いて行

う内視鏡外科手術だろう。

従来のメスでお腹を大きく

開く開腹手術などと比べ、

傷が小さいうえに、痛みも

少ない。手術後の回復も早

い。

「何よりも病気に侵されて

いない胃や大腸、子宮など

視鏡外科手術(腹腔鏡手

術)でも、

標準的な手

術ではほと

んどすべてが胃の全摘か、

胃の半分程度を切除されて

しまいます」

しかし、金平院長は胃と

その働きは食物をため、小

腸に送り出す機能を残すこ

とに徹底的にこだわり、胃

内手術でそれを実現してい

る。

「腹部表面に5、10mmの穴

を3カ所開け、そこから腹

腔鏡や手術器具を挿し入れ

胃壁を貫き、胃の内側から

腫瘍のみをくりぬく核出

術で切除するのです」

重要なのは胃と食道のつ

なぎ目のごく近くを走る迷

走神経(胃を動かす神経)

に

注意も求められる。

「標準的な手術では、この

「胃内手術で腫瘍のみを切

除し、食道と胃を元通りに

結合再建するには、高度な

手技とこだわり、数多くの

経験が不可欠とされるので

す」

3センチ以下の胃粘膜下腫瘍

には、へそに2、3センチの穴

を開け、その穴から腹腔鏡

や手術器具を挿し入れる単

孔式内視鏡外科手術で胃内

手術を行っている。胃とそ

の機能が残り、手術の痕も

わからないというからうれ

しい。

「他にも、子宮筋腫には小

堀宏之医師を中軸に、筋腫

のみを切除する筋腫核出術

で、子宮の温存をはかる腹

腔鏡手術や子宮鏡手術など

を行っている」

「子宮筋腫の大きさやその

数にたじろぐことはない。

子宮の全摘を回避し、妊娠

・出産を願う患者に希望の

灯をともすが婦人科内視

鏡外科医の任務と心得てい

るからだ。

「今年、大きな注目を浴び

ると期待されているのは、

亀井文医師が手掛ける『2

・5・2手術』と呼ばれる

鼠径ヘルニアの腹腔鏡手術

です」

独自に開発した驚異的に

細い手術器具を用いるた

め、『2』、『5』、『2』

というほんの小さな切開創

だけで済み、傷痕がほとん

ど残らない。

実は、金平院長はもとも

とフリーの優れた内視鏡外

科医だった。1都6県に30

近い医療機関を展開する上

尾中央医科グループの中村

秀夫会長から院長として招

請され、2012年1月に

メディカルトピア草加病院

を新装オープンした。いま

や内視鏡外科の拠点として

日本全国はもとより、海外

から来院する患者が絶えな

い。

草加病院 草加 草加 草加

メディカルトピア 草加病院 院長 二永 平 金

外科 婦人科



「臓器とその働きを残すことが 私たち医師のプライド」